

## 管理事務所からのお知らせ

4月は11日に今年最後の雪が降りましたが、その後気温も高めに推移し、桜の開花も例年より早くなりました。5月に入って白笹の山ツツジやレンゲツツジも中旬には咲き始め、平年より10日位早い開花になりました。

6月5日に平年より3日早く、昨年より2日遅く梅雨入りしましたが、雨らしい雨もほとんど降らず、利根川水系のダムも平年の半分以下の水位まで下がり、この先水不足が心配されております。今後の雨で解消されれば良いのですが…。

### ○落雷対策について

雷の多く発生する季節になります。突然の雷雨がある場合がありますので、布団や洗濯物等干したままの外出はやめましょう。

退荘の際は全ての器具のコンセントを抜いて下さい。



### ○犬の散歩について

犬の散歩の際は、犬の苦手な方もいますのでリードを必ず付けてあまり長くしないよう注意して下さい。また、糞の始末につきましてもよろしくお願ひいたします。

### ○サルに注意

別荘地内にサルが頻繁に出没しています。外出の際は必ず窓を閉めて下さい。

また、えさを与える際は近づいたりしないよう注意して下さい。



### ○道路側帯草刈について

7月に、幹線・支線道路全線の路側帯の草刈を実施します。

通行に支障の出る場合がありますが、ご協力をお願いいたします。

### 白笹何でも



**Q** 昨年シャワートイレを付けたのですが、今年の春に水を出したらシャワートイレ本体から水漏れをしてしまいました。水抜きをきちんとしたつもりでしたが、今後どのような対策をすれば良いですか？

**A** シャワートイレはメーカーによって水抜きの方法が異なりますが、基本的には温水タンクの水抜きをし、給水管のホース内の水も抜きます。きちんと水抜きをしたつもりでも、温水タンク内に水が残っている場合がありますので、電源を入れ温水温度を低い温度に設定して、ブレーカーも切らずに入れておきます。ただ、メーカーによっては温水タンクの水を抜いた場合、電源は切って下さいと言う場合がありますので、一度メーカーに問い合わせて、ご確認される事をお勧めいたします。

### 編集室より

今年のカレンダーを見て、8月に新しく制定された祝日を見つける方はいらっしゃいますか？（まだめくっていない人もたくさんいますよね）。なんと今年から8月11日が「山の日」として誕生し、祝日がまた1つ増えたのです。1996年に、7月の第3月曜を「海の恩恵に感謝し、海洋国日本の繁栄を願う日として、海の日を制定したことに対して「海」があるなら「山」も、という発想でしょうか。これで1年のうち祝日が無いのは6月だけとなりました。

そういえば、昔は日の丸の旗を玄関先に出している家が結構ありました。今ではほとんど見かけません。いつの間に途絶えたのでしょうか。単に、祝日を「めでたい日」として祝う心にゆとりがないだけのことでしょうか。しかし、祝日に日の丸を掲げることから名づけられた別名「旗日」を、ごく普通に使っている人もたくさんいます。

### 募集

編集室ではオーナーの皆様から、「白笹だより」に掲載させていただく写真や絵画、詩歌、エッセイなどを募集しております。作品のジャンルは問いませんので、どうぞお気軽に寄せください。ご応募お待ちしております。

### 編集発行

黒磯観光開発株式会社  
本社・現地管理事務所

〒325-0111  
栃木県那須塩原市板室字白湯山1173-31  
☎ 0287(69)0331(代)



28.7.1.1200

# 白笹だより

No.141  
2016.7



「ジーイジー」見つけたあ！

暑～い季節となりました。皆さん「夏」という言葉から何を連想しますか？の回答で、1位は「花火」、2位「海」、3位は「祭り」ではなく「セミ」という意外な結果でした。夏になるといろいろな声で合唱するセミは、花火の音と同様に耳に残るからなのでしょうか。中でも、アブラゼミは、木だけではなく電信柱や人家の壁にとまって、ジーイジーと五月蠅いほどに大合唱。この暑苦しい鳴き声から「油で揚げ物をする時の音に似ている」、「翅に油染みのような模様がある」とから「アブラゼミ」という名前が付いたといわれています。かつてはセミと言えばアブラゼミが代表的でした。今でも地方では広く見られますが、都市部では生息に偏りが出て姿を消しているとのことです。都市化による空気の乾燥はアブラゼミにとって住みづらい環境となり、クマゼミやミンミンゼミが増えていると聞きます。茶色のまだら模様の不透明な翅を持ったおなじみの幼虫は、卵から孵るとすぐに地面に潜り、木の根に辿り着き、樹液を吸って育ちます。そして成虫となり、大きな声で鳴きながら木の間を移り渡り交尾相手を探します。羽化したアブラゼミの寿命は短く、普通は1週間前後だといわれています。

お耳拝借

同じ読み方なのに「羽根」と「翅」の違いは「翅」は、写真に見られるような薄く平たい翼を表し、「羽根」は鳥のように羽毛の集まりから構成されることが多いのです。

## 白笠掲示板



### ●送迎バス運行のお知らせ

11月30日までの土・日・祝祭日・夏休みの期間のみ、黒磯駅からハイランドパーク間の路線バスが1日2往復運行されますので、休養林入口バス停までの送迎をいたします。

ご利用の方は、事前に管理事務所にお申し出下さい。

- 【午前】 黒磯駅発 9:30 → 休養林入口 10:13  
休養林入口 10:35 → 黒磯駅着 11:25
- 【午後】 黒磯駅発 15:35 → 休養林入口 16:18  
休養林入口 16:40 → 黒磯駅着 17:30



※平日につきましては、事前にご連絡いただければ板室温泉まで送迎いたします。

### ●ご所有地下刈のお知らせ

今年も希望者を対象に下刈を実施します。ご希望の方は管理事務所へお申込下さい。申し込み受付は7月15日までとさせていただきます。



同封した「郵便払取扱票」が申込書を兼ねておりますのでご注意下さい。

なお、土地のみで3年連続で実施されている方は下刈りの必要はありませんので、ご通知は同封されておりません。ご了承下さい。

## エンジョイしています。別荘ライフ

私は、雨の日は汚れるからと車には乗らない、車がかわいそうだというほどの大の車好き、ドライブ好き。

休日は「どっか行こう」と妻を説き、あてどなくスポーツカーを飛ばし、温泉を見つけては、ひと風呂浴びて帰宅するというのが休日の行事です。もちろん、晴れている日のみです。

そんな折、知人の別荘先で見た冬の1000\$の夜景（黒磯）に魅せられ譲り受けました。それからというものは「どっか」の悩みはなくなり、「白笠」に決まりました。ドライブも2時間ぐらいで、車を走らせたという満足感があり、いつでも泊まれる、しかも温泉も色々あり、良いことづくめ。

雨漏りを直し、窓を二重サッシ、ベランダの改修、備品の整備と、手入れも楽しみました。ですが、風がドーンとくる冬の寒さには悶りました。何しろ、部屋のコンセントの穴からも風が吹き込むのです。ならばと、憧れの薪ストーブを設置したところ、とても暖かいし、薪の炎が一段と心に安らぎを与えてくれました。

紅葉やつづじ開花の渋滞をさけて行けるのは、別荘があるおかげです。ここ何年かは孫たち（男子）2人と夏のお泊りが恒例の楽しい行事です。

田舎の無い私どもには「白笠」が田舎です。春夏秋冬楽しんでおります。でも一番は、木漏れ日を浴びながらのベランダでのコーヒーブレイク…最高の贅沢です。

管理事務所の見廻りがあるので、安心して過ごせます。冬の雪かきには、本当にありがたいと思っております。戸締り忘れや修理の時も安心していられるのは管理事務所の皆様のおかげです。ありがとうございます。

まだまだお世話になりますので、今後ともよろしくお願い致します。

今回は、東京都在住の森脇康夫様に登場していただきました。



森脇さんご家族

### 那須で見られる山野草⑫ 待宵草（アカバナ科）

待宵草と月見草、宵待草は同じマツヨイグサ属で混同されます。本来の月見草は、山野で自生し、最近では見る事が出来なくなり待宵草を月見草と呼んでいます。夕暮れを待って開花し、夜の間咲き続け、翌朝には萎んでしまう…この花のはかなさ(一日花)が一夜の恋を象徴するかのよう、竹久夢二や太宰治も好んで作品の題材に用いていたのでしょうか。

開花時期は6~8月、花弁は4枚で花径3~5cmくらいの黄色い花を咲かせます。花は萎むと黄赤色に変わるのが特徴です。葉は細い披針形で互い違いに生えます。花の後にできる実は、さく果(乾燥して裂けて種子を放出する)です。待宵草の花言葉は、ほのかな恋・移り気・静かな恋…何ともロマンチックです。



とっておきのお店  
お教えします

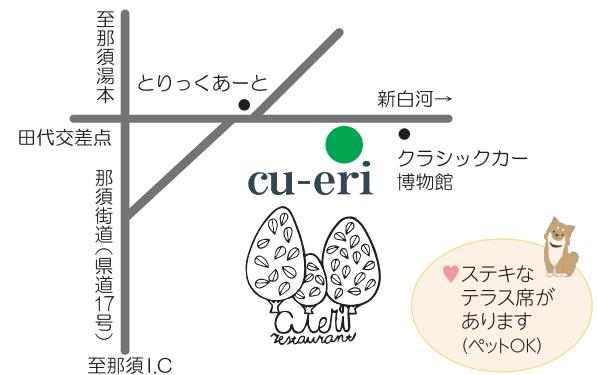
クエリ  
restaurant cu-eri

那須町高久甲5706-41

【TEL】0287-74-6511

定休日 火曜日

営業時間 9:00~16:00 (ラストオーダー15:00)  
17:00~21:00



♥ステキな  
テラス席が  
あります  
(ペットOK)